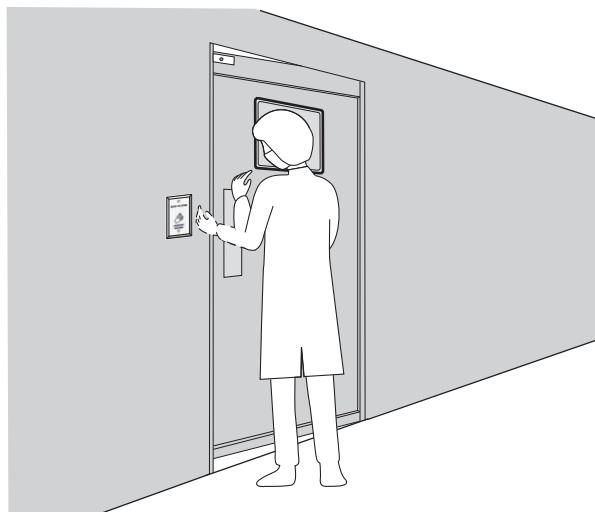




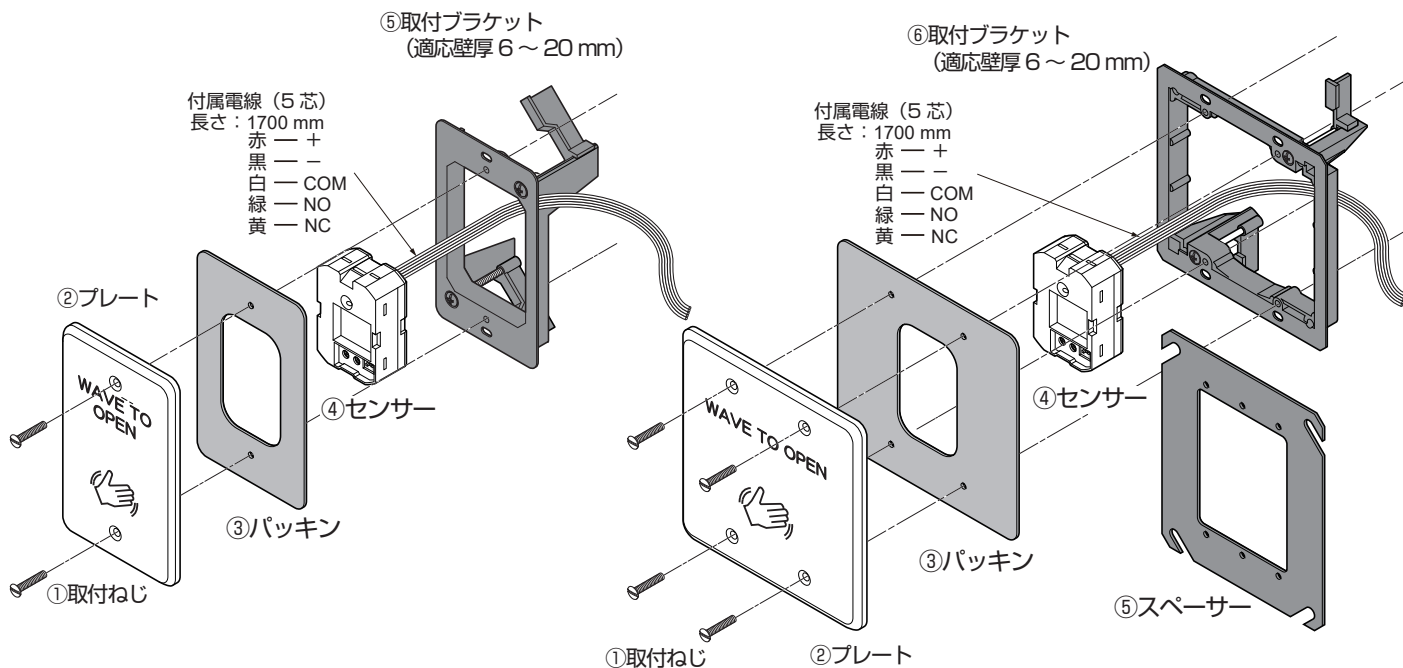
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。
取付作業前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。



本製品について

- 手をかざすだけで反応する屋内用のマイクロ波センサースイッチです。
- センサーは温度・光の影響を受けません。
- 非接触なので衛生的です。

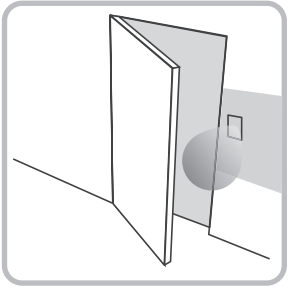
仕様



感知方式	動体感知
ISM バンド	24.125 GHz (特定小電力無線局) ※1
感知距離	10 cm ~ 60 cm (調節可能)
感知対象速度	3 cm/s ~ 120 cm/s
感知周波数	5 Hz ~ 200 Hz
電圧	DC 12 V ± 10 % / 24 V ± 10 %
消費電力	1.5 W 以下
出力 (接点)	無電圧リレー接点 1c (抵抗負荷)
出力 最大接点電圧	DC 60 V
出力 最大接点電流	1 A (抵抗負荷)
応答時間	約 0.3 秒
出力保持時間	約 0.5 秒 (モーメンタリ時)
動作周囲温度	- 20 °C ~ + 55 °C
質量	150 g

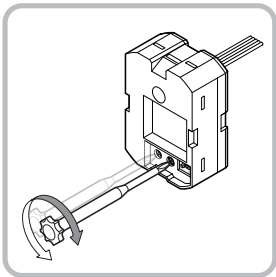
※1 本製品は電波法の認証を受けています

取付けについて

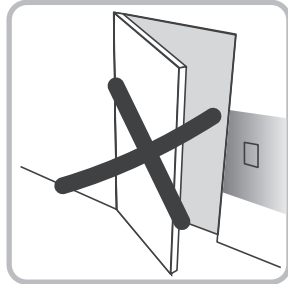


石膏ボードやプラスチックなど非金属製の壁・板に設置できます。また、壁裏に取り付けても感知エリアをとることができます。

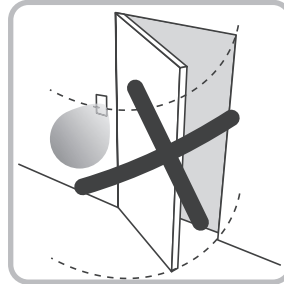
注意



感知、保持ボリュームの調整ダイヤルを必要以上に回し過ぎないでください。



本製品を金属製の壁・板の裏には取り付けないでください。正常に感知できなくなる可能性があります。



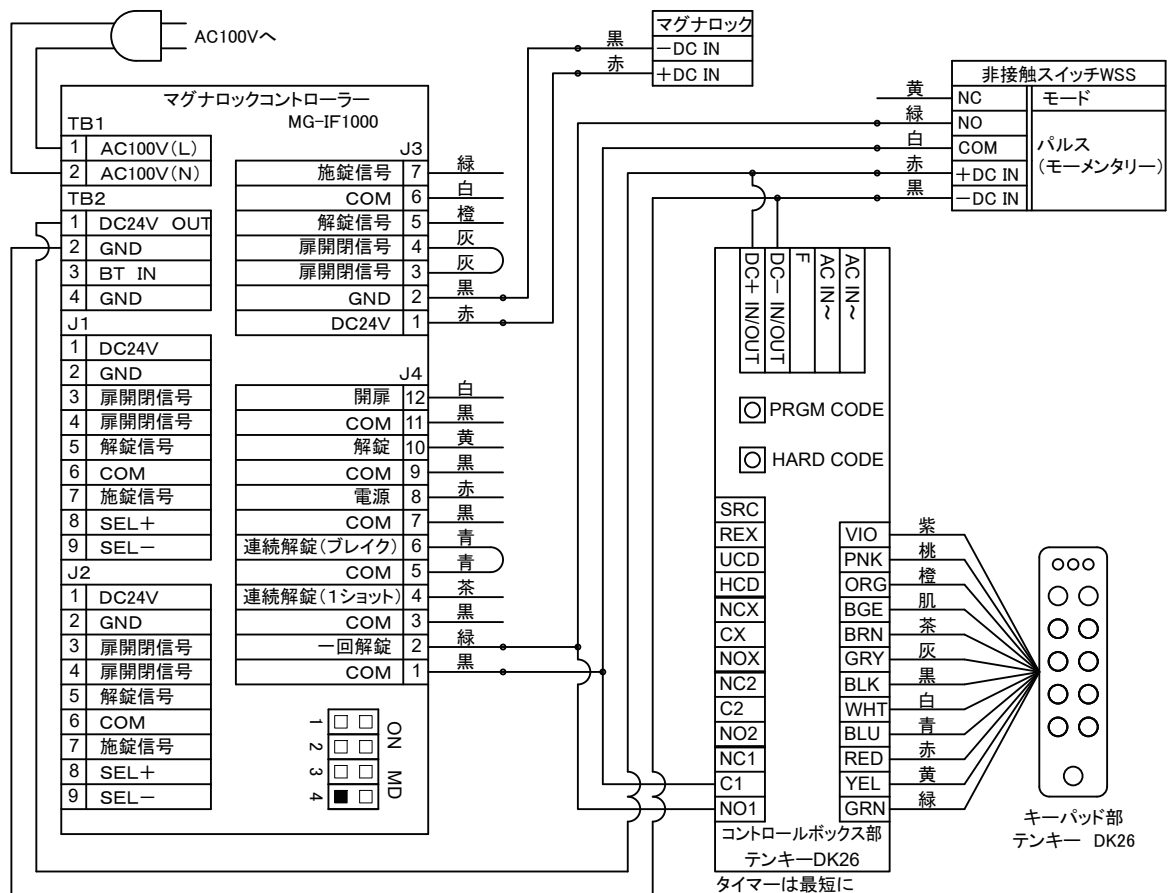
本製品を開き扉の吊元側に取り付けないでください。



感知エリア内に動くものを置かないでください。誤作動の原因になります。

結線

マグナロック（別売）と接続し、IF コントローラー MG-IF-1000（別売）で制御する例

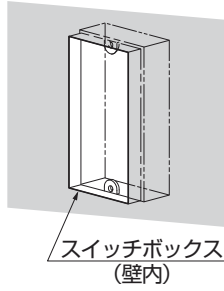


取付手順

1 取付場所の確認

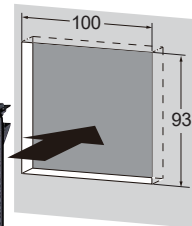
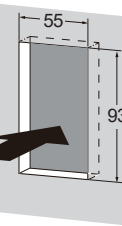
【スイッチボックスに取り付ける】

2 へ



【壁に穴加工をして取り付ける】 付属の取付ブラケット⑤または⑥を取り付けてください

(1)



(2)



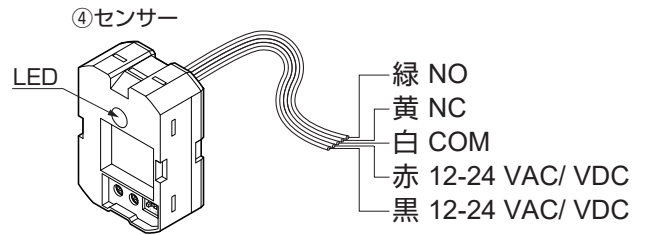
図は取付ブラケット(小)の例

2 配線

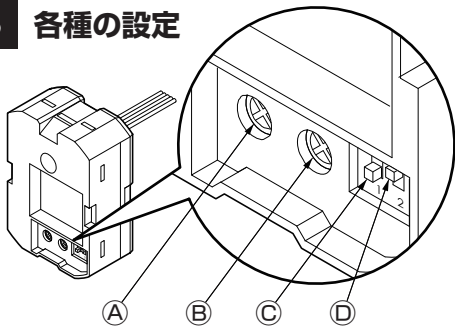
電源と信号の配線をしてください。
電源を接続するとLEDが約2秒間点滅します。

注意

必ず電源を切ってから結線をしてください。
感電するおそれがあります。



3 各種の設定



①感度エリア調整ダイヤル

感知範囲を約10～60cmの範囲で調整でき、感知するとLEDが光ります。

②保持時間調整ダイヤル

リレーホールド時間を0.5～30秒の間で調整できます。

③出力モード・スイッチ

トグルモードまたはタイマーモードを切り替えるスイッチです。

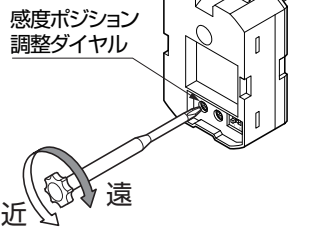
④LEDモードスイッチ

LEDが感知中または感知されていない時、点灯するかを設定します。

4 感知エリア、保持時間の設定

【1】 感知エリアの設定…①感度エリア調整ダイヤル

感度エリア調整ダイヤルを時計回りに回転させると、検出範囲が増えます。工場出荷時は約10cmです。

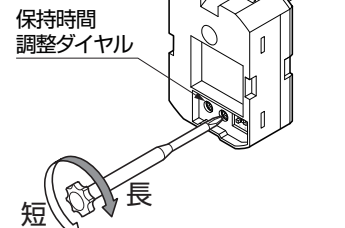


注意

調節つまみを必要以上に回し過ぎないでください。

【2】 保持時間の設定…②保持時間調整ダイヤル

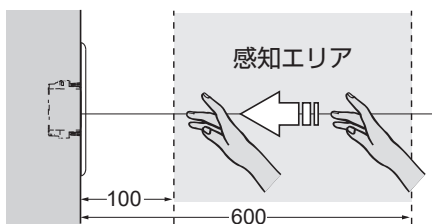
②保持時間調整ダイヤルを時計回りに回転させると、保持時間が増えます。工場出荷時は約0.5秒です。



注意

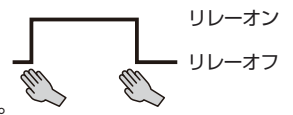
調節つまみを必要以上に回し過ぎないでください。

手の動かし方によって感知距離に多少の誤差が生じます。プレート②に対して垂直方向の動きを最も感度よく感知します。



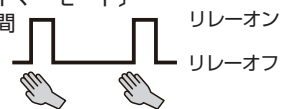
【3】 出力モードの設定…③出力モード

スイッチが上の時〔トグルモード〕感知するとリレーがONになり、その状態を保持します。再度感知させるとOFFに戻ります。



スイッチが下の時(工場出荷時)〔タイマーモード〕

感知によりリレーが0.5～30秒間作動し、検出がある限りリレーは保持されます。



【4】 LEDモードの設定…④LEDモードスイッチ

スイッチが上の時：

センサー未検出時…LED点灯、センサー検出時…LED消灯

スイッチが下の時(工場出荷時)

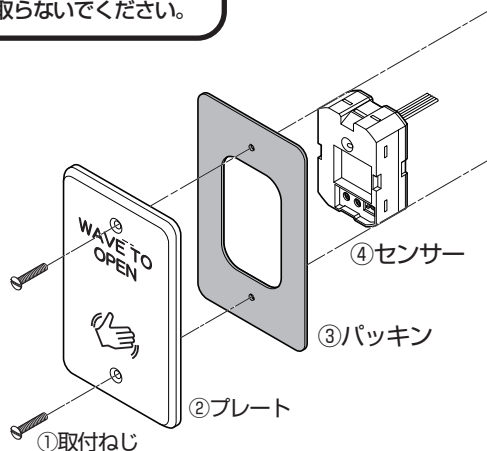
センサー未検出時…LED消灯、センサー検出時…LED点灯

5 壁面への取付け

- プレート②、パッキン③、センサー④を組み合わせてください。
- 取付ねじ①でプレート②を壁面へ固定してください。

⚠ 注意

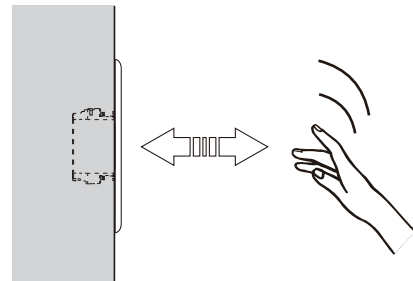
プレート②からパッキン③がはみ出しますが、切り取らないでください。



6 感知エリアの確認

手をかざして感知エリアの確認をしてください。

感知すると LED が光ります。



困ったときの対応

※² LEDモード(P.3参照) が工場出荷時の場合。

症状	LED 表示 ※ ²	考えられる原因	対処方法
スイッチを ON にできない 【例】 プレート①に手をかざしても 解錠できない	○ 消灯	電圧が印加（入力）されていない。 正しい電圧が印加（入力）されていない。	正しい電圧が印加（入力）されているか確認してください。LED が点灯、もしくは点滅するようであれば電圧の問題はありません。
		感知エリアが小さすぎる。	感知エリアを大きくしてください。 センサー④の前に金属物があれば取り除いてください。
	● 点灯	配線が間違っている。	正しい配線がされているか確認してください。
スイッチを OFF にできない 【例】 解錠されたままになる	● 点灯	環境の影響を受けている。	スイッチ周辺の動体物をどかしてください。
	○ 消灯	配線が間違っている。	正しい配線がされているか確認してください。
スイッチが ON のまま 【例】 感知後に解錠されたままになる	● 点灯	出力モードが間違っている。	出力モードを“トグル（オルタネイト）”から“パルス（モーメンタリ）”に変更してください。
	○ 消灯	配線が間違っている。	正しい配線がされているか確認してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。